

機械系

 鹿島道路

ココが魅力! 鹿島道路の機械系!

「鹿島道路といえば、道路や空港(滑走路)を作る土木系の仕事」—そう思っている方も多いのではないのでしょうか。しかし、実は土木系を支える「**機械系の仕事**」にも鹿島道路の醍醐味があふれています。スケールの大きな現場作業で使用される大型機械や特殊機械—その設計・開発や操作・管理などを一手に担うのが、「**機械系**」です。

最先端技術を活用! ~ICT施工

GNSS(汎地球測位航法衛星システム)やTS(トータルステーション)など高度な測位システムを用いて、計測や施工を行うのがICT施工です。鹿島道路では、こうしたICT技術を積極的に機械施工に取り入れ、高精度な自動制御を実現。建設の生産性や品質の向上を高めています。



那覇空港(沖縄県)

ダム建設に挑む! ~斜面アスファルト舗装

ダムや調整池など急斜面の舗装に使われる「アスファルトフェーシング」は、鹿島道路を代表する技術です。斜面での施工は安全対策などが困難なため、斜面上部に自社開発したウインチポーターを設置し、ウインチを巻き上げることで、斜面下部から舗装機械が登坂しながら施工できる工法を確立しました。



藤木調整池(山梨県)

交通インフラを守る! ~橋梁保守工事

橋梁は、日本の重要な交通インフラのひとつとして挙げられますが、その保守・管理は大変困難です。鹿島道路では、橋梁部への負担を軽減するために、施工条件に最適な機械を自社開発し、継続的に保守工事に携わっています。レインボーブリッジの補強工事でも活躍しました。



レインボーブリッジ(東京都)

ココがやりがい！ 機械系社員に 聞きました！

羽田空港の滑走路新設を担当。 その経験が大きな自信に。



入社してからの10年間は、**土木現場で大型機械に乗り、現場支援**を行っていました。一番印象に残っているのは、**羽田空港の滑走路の新設工事**。大規模なだけに大変でしたが、苦勞を乗り越えてあの滑走路を作ったのだということが**仕事への大きな自信**につながりました。

機械部 開発・設計課
T.N. 2008年入社

南極観測隊に社員を派遣。 昭和基地のインフラ工事に貢献。



鹿島道路では、2007年から**南極地域観測隊に社員を派遣し**、重機や大型クレーンの運転をする**建築・土木隊員として活躍**しています。国内とは条件の異なる過酷な環境と限られた物資の中、安全第一をモットーに無事任務を遂行できたことは**仕事への大きな自信**につながりました。

機械部 重機・指導課
T.O. 2018年入社

もっと知りたい方は以下にアクセス！



鹿島道路
公式ホームページ



かじまる



「かじまるTV」
公式 You Tube チャンネル

多彩に活躍できる機械系の職種！

機械系の職種には、「**大型建設機械を整備・操縦する仕事**」と「**特殊機械を開発する仕事**」などがあります。鹿島道路では、様々な**スペシャリスト**として活躍することができます。

技術開発総合センターで働く！

整備・現場支援・指導

鹿島道路では、機械を操作する者はすべて、整備も自らの手で責任を持って行い、**機械の構造や特徴への理解**を深めています。これにより、常に機械を安全に操作し、**現場支援として施工現場で活躍**することができます。入社前に機械の知識がなくても、**研修で習得**したり、**現場での体験**を通じて知識を身につけることができるので安心。**指導者や管理者へのキャリアアップ**も可能です。

開発設計

日々進化する舗装技術に合わせて、機械を開発しています。油圧や電気を学びながら、**CADを駆使してスキルアップ**を図っていけるのが、この仕事の魅力。とくに鹿島道路は豊富な経験により蓄積された**技術開発力に基づき開発された特殊機械**と、新しい情報を取り入れた**施工技術力**を活かして社会のあらゆるニーズに応えます。

現在は、**ICT技術の実践的な導入**をはじめ、**AIやIoT**技術など、最先端の技術を取り入れ、**建機の安全装置や自動運転**などにも力を入れています。

技術開発総合センターの魅力

埼玉県久喜市にある、**鹿島道路の機械系社員**の拠点です。広大な場所に、**大型機械や特殊機械**を数多く保有しています。



かじまるこ



技術開発総合センター

新入社員の仕事・入社後のスケジュール

入社後は本店で全体研修したのち機械部に配属となります。配属後は、建設機械に関する専門研修と**建設機械の操縦や業務を行う上で必要な資格**などを取得します。一通りの資格取得後は、**OJT教育**を行っていきます。

主な業務は、建設機械の整備や操作方法、ICT機器やセンサ類の取り扱いとなります。タイミングが合えば夏ごろから**現場にて建設機械を操縦**することや、開発設計課にて**開発業務を担当**することもあります。

研修時期	4月	5月・6月	7月～
研修内容	全体研修 専門研修	資格取得	OJT教育

技術開発総合センターは、平均年齢が約31歳と社内でも若く歳の近い先輩が多いのが特徴です。出身学部も色々で、機械系学部だけでなく、電気系や土木系、文系の先輩までいます。会社のメンター制度を活用して、ご飯に行くこともあります。

